

市川市立南行徳小学校学校だより



南行通信

自分もみんなも大切にする子供を育てる

～やさしさいっぱい 夢いっぱい 元気いっぱい～

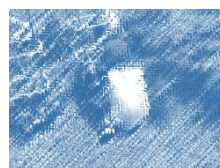
令和7年6月24日

校長 中村 由美子



6月21日のオープンスクールでは、多くの保護者の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。子供たちの頑張っている様子をご覧いただき、おうちの方に見守っていただいていることが子供たちにとって励みになっていました。

さて、低学年の子供たちが、生活科や理科で植物を育てています。1年生は、アサガオ、2年生はトマトやナスなどの野菜、3年生はホウセンカを自分の鉢で育てています。水やりを毎日することで、植物の成長の様子を間近で見えています。さらに、葉が茶色くなったり、虫がついたり、風が吹いて倒れたり、思い通りにはならない経験もすることがあります。また、土の感触、花や実の香り、においなどに触れる経験は、嗅覚や味覚、触覚といった感覚も刺激します。植物を育てる活動は、教科書を使っただけの学習では得られない非認知能力を育てます。動画やテレビなどを見ることが多い子供たちは、自ら進んで、物をみたり、働きかけたりすることが少なくなっているといわれています。水やりをすることで、植物が葉を広げ、花が咲き、実をつけるという経験は、自分が働きかけることで、植物が大きくなり、次世代に命をつなげたという何にも変え難いものとなります。「水やりするより遊びたい」「面倒だ」と思うこともあります。自分の植物は自分が世話をしないと命をつなげることができない、それを体験する重要な教育活動です。



その経験は、高学年になり、植物だけでなく、動物、また、周りの人への働きかけにつながっていくと考えています。

津波対応訓練を行いました(6/18)

4月に地震から火災が起きた想定で避難訓練を行いました。今回は、地震が起き、津波警報が発令されたという想定での訓練です。気温が30℃を超え、暑い中でしたが、屋上まで「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」を守り、速やかに避難することができました。教室では、担任と、津波の時は、遠くへ逃げるよりも、屋上などの高い場所へ避難することや津波は何度も来ること、遅れて来ることもあり、最初の津波よりも後から来る津波のほうが高いことなどを学びました。

震度5弱以上の大きな地震の際は、おうちの方への引き渡しとなります。津波警報も出ている場合は、子供たちは屋上に避難しています。安全を確認の上、屋上へお迎えに来ていただく場合もあるかもしれません。その場合は、お子さんの教室の棟の屋上へお願いいたします。(例 1年生→2棟)

体育授業等での着替えについて

体育学習等における着替えについて、以下のように行っています。

- ・男女は別の場所で着替えをしています。1年生は、指導の必要上、同じ場所で着替えることがあります。(水着の更衣は、必ず男女別に行います)
- ・水泳指導での更衣では、着替えた下着等が置いてある教室を施錠し水泳指導を行っています。
- ・肌着を着用するか否かについて、学年にかかわらず、お子さんやおうちの方の判断としています。
- ・着替える際に、他人の前でむやみに裸を見せないことを指導しています。

☆水泳の学習に参加しない場合は、着替えをせず、教室や職員室で学習を行っています。